

## 5 小学校の学習指導事例について

< 小学校授業計画事例 >

### 1 単元名 源頼朝と鎌倉幕府（武士が新しい文化を生み出す）

#### 2 単元の目標

- 源頼朝が平氏打倒の兵を挙げたころから京都の室町に幕府が置かれたころまでの時代の様子に関心をもち、進んで調べようとする。 （関心・意欲・態度）
- 武士による政治が始まったころの世の中の様子や、室町文化の今日の生活文化に直結する要素を考えることができる。 （思考・判断）
- 年表や絵巻物などの資料を効果的に活用して、源平の戦いや鎌倉幕府の始まり、元との戦い、室町文化について調べたことをノートや新聞に工夫しながらまとめることができる。 （技能・表現）
- 武士による政治の始まりや、幕府が全国的に力をもってきたこと、武士や民衆の中から室町文化が生まれたことを理解する。 （知識・理解）

#### 3 単元計画（9時間）

主 な 学 習 活 動	配 時
1 鎌倉に幕府が開かれるまでの経緯 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「貴族を守る武士」の絵図を、前の時代の復元図と比較しながら読みとり、気づいたことを話し合う。</li> <li>○ 武士のやかたの絵図資料を読みとり、武士のくらしの様子について考え、学習問題をつくる。</li> </ul>	2
2 鎌倉幕府成立までの経緯と幕府のしくみ <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 源頼朝の活躍を中心に、鎌倉に幕府が開かれるまでの経緯を調べる。</li> <li>○ 鎌倉幕府のしくみについて調べる。</li> <li>○ 源頼朝が鎌倉に幕府を開いた理由について話し合う。</li> </ul>	3
3 元寇による幕府と武士の関係の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絵図資料などから元寇について調べ、幕府と武士たちの結びつきが弱まっていた理由について話し合う。</li> </ul>	1
4 武士が新しい文化を生み出す <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「春日権現霊験記」を見て、当時の人々の死に対する意識を考える。 <span style="float: right;">（本時）</span></li> <li>○ 金閣や銀閣など、この頃に生まれた新しい文化について調べる。</li> <li>○ すみ絵（水墨画）を大成させた雪舟について調べる。</li> </ul>	3

#### 4 本時の主眼

- 貴族の間にあったケガレ意識が民衆にも影響を与えていたこと，特に死のおそれに対する意識が強くなったことを理解する。

#### 5 本時の展開

配時	学 習 活 動 と 内 容	教 師 の 支 援
3	1 前時学習を想起し，本時のめあてを確認する。	○ 絵巻物「元との戦い」から，当時の人々の考えや思いが読みとれることを想起させる。
	<b>鎌倉時代の人々の死についての考え方を絵巻物から読みとろう。</b>	
17	2 資料Aの絵巻物「春日権現霊験記」を見て，気づいたことや思ったことを出し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家の中で男の人がもどしている</li> <li>・男の人が家の外に寝かされている</li> <li>・松明を持っている人がいる</li> <li>・屋根の上から中をのぞいている何かがある</li> <li>・家の前に縄や髪の毛がある</li> </ul>	○ 資料Aを全員に配布し，気づいたことを書きこませていく。 ○ 資料Aから読みとることが苦手な子どもには，屋根の上や家の中，家の前に注目するように助言する。 ○ 絵巻物では，同じ場面に同一人物が何ヶ所かに現れることもあると助言する。
20	3 男の人が外に出されている理由を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気がうつるから</li> <li>・人が死ぬところを見たくないから</li> <li>・死をケガレと思っているから</li> </ul>	○ 家の中の人と外に寝かされている人は同一人物であることを伝える。 ○ 延喜式などの学習から，貴族が死をケガレととらえていたことを想起させる。 ○ ケガレはおそれの表れであったことを想起させ，当時は医者や薬といったものが存在せず，病気は原因のわからないものであったことを伝える。
5	4 本時学習のまとめをする。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>当時の人々は人の死を恐ろしいものと考えていた。</b></div> ○ 本時学習の感想を書く。	

資料 A 春日權現靈驗記



東京国立博物館所蔵 前田氏実・永井幾麻作 春日權現靈驗記（模本）